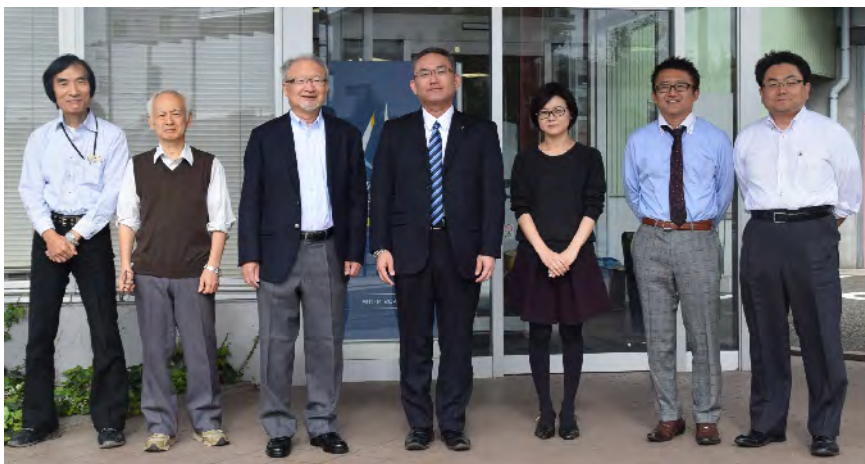


入居企業紹介 その135

SICに入居されている企業様をご紹介します。

>>> SIC-1 103 株式会社オプトデザイン

「縁で紡いだ光が、暮らしを照らす」



左から 福岡 律夫 (フクオカリツオ) さん、會田 田人 (アイダタヒト) さん、佐藤社長、佐藤 理人 (サトウリヒト) 副社長、竹内 綾子 (タケウチアヤコ) さん、佐藤 研 (サトウケン) 事業部長、佐藤 弘泰 (サトウヒロヤス) さん



オプトデザイン社の技術が使われた
仙台駅西口吹き抜けコンコースのステンドグラス

【代表プロフィール】

株式会社オプトデザイン
さがみはらオフィス
代表取締役 佐藤 榮一 (さとう えいいち)
栃木県生まれ、東京都在住

【入居のきっかけは？】

大学で原子物理学を学んだ佐藤社長は、大学卒業後、大手光学機器メーカーに入社し、光ファイバーの研究開発などに携わってきました。1991年3月に八王子市南大沢 (現：本社) で有限会社オプトデザイン研究所を設立し、2000年6月に現在の社名となり、2001年10月にSICへ入居されました。

入居のきっかけはたまたま通り道でSICを見かけたからということでしたが、今では大手光学機器メーカーのOBや若手スタッフら8名程のスタッフとともに、日々熱く議論を交わしながら、次なる光学技術を見据えた事業推進に取り組んでいます。

【事業紹介】

オプトデザイン社の事業は、特許取得技術を活用したLED直下型フラット照明を展開するユニブライツ事業と光学関連のソフトウェアの代理店販売や光学設計・コンサルティング、各種機器・部品の販売などを行うオプト事業の二本柱で展開されています。

佐藤社長にとっては創業から現在に至るまで、まさに山あり谷あり。フランス企業の代理店として、3次元CADと光学関連ソフトを組み合わせた製品を国内で販売し好評を得たものの、その後フランス企業が自らの直接販売に切り替えてしまうという苦い経験もされました。

佐藤社長はそのような苦難を力に変え、特許取得技術でもある「フラッタ」という点光源を面光源に変換する革新的な技術の開発に成功しました。オプトデザイン社の技術は、大手電機メーカーのテレビや駅構内の案内表示板などでも採用され、私たちの暮らしにとても身近なところで活用されています。

【これからの夢または目標は？】

「光学業界は技術サイクルがとても早く、常に変化が絶えない世界です。これからの目標は、既存の事業を大きくしていくとともに、先を見据えた研究開発に取り組み、次の技術の波に乗れるような光学技術を生み出すことです。」

【取材を通じて】

読書や釣りがお好きな佐藤社長。休日にはお孫さんと一緒に釣り堀に行くこともあり、それが束の間の休息となっているそうです。意外だったのは、以前はよくパラグライダーで空を飛んでいたということ。そんな自然との触れ合いが、どこかで新たなアイデアにつながってきたのかもしれない。

また、「人との縁に恵まれてきた」と謙虚に語る佐藤社長ですが、「人のことを悪く言わず、いいところを見るようにしている」というお人柄が、さまざまなご縁を引き寄せてきたのではないのでしょうか。縁で紡いだ光が、私たちの暮らしを明るく照らしてくれている。そんなことを実感しました。

(SIC 樽川)

株式会社オプトデザイン
SIC-1 103 号室
TEL 042-770-9779
<http://www.opto-design.com/>

入居企業トピックス

○今月の掲載記事紹介○

10月の新聞紙上に掲載された企業をご紹介します。ご紹介する記事は、SIC-1と2に掲示していますので、ご覧ください。

- 10月10日(月) 高瀬総合法律事務所 かながわ経済新聞 - ライセンス契約について②-
- 10月21日(金) レボックス株式会社 日本経済新聞 - 検査用照明 200万ルクス -

お知らせ

《SIC 経営者セミナー Vol.17!》

下町工場の「おもてなしの心」による新しいモノづくりへの挑戦

【講師】 株式会社浜野製作所
代表取締役 浜野 慶一 氏



墨田区で板金・プレスを中心とした金属加工業を営む浜野製作所。経営危機にも遭遇した厳しい時代を乗り越え、国内外の企業や大学などの連携先との様々なプロジェクト活動や、スタートアップ企業へのものづくり支援などを進め、新製品の開発設計・共同開発・多品種少量生産から量産までの一貫した受注生産体制を整える付加価値の高い企業への脱皮を図っている。

「おもてなしの心」を掲げる企業理念、浜野プロジェクトが呼び込む人や仕事、日本のモノづくりへの想いととも、浜野製作所が生み出す下町工場の新しいモノづくりについて、熱く語ります。

- 日 時 平成28年11月18日(金) 17:00~19:00 (16:30より受付開始)
- 会 場 ユニコムプラザさがみはら
- 定 員 100名(申込順)
- 参加費 無料
- お申込み FAX又はSICホームページから
- ※お問い合わせ先 担当:霜村・五島(SIC-1)

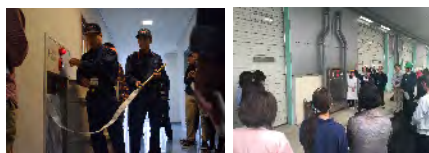
【消防訓練のご報告】

先月の消防訓練には、多くの方々にご参加いただき、ありがとうございました。当日は相模原市消防局(相原・上溝分署)のご協力のもと、避難訓練、屋内外消火栓取扱い、けがの応急処置および起震体験が行われました。これからも訓練を通じて防災意識を高めていきましょう。



当日の様子 SIC-1,2

SIC-3



屋内・屋外消火栓の取り扱い説明

《施設内消火設備について》
SIC-2,3は法令上、屋内消火栓を設置しています。(SIC-3は屋外も設置)。又、消火器については、SIC-1,2,3の各階に設置していますので、ご確認をお願いします。

《南西フォーラム分科会》

事業承継連続セミナー & ミニ相談会

主催:首都圏南西地域産業活性化フォーラム

あなたは会社を誰に引き継ぎますか! 事業承継は経営者に課せられた使命

自ら起業した会社、先代から引き継いだ会社。その会社を次の世代に引き継ぎ、永続させていくことは、経営者に課せられた使命ではないでしょうか。

しかし、会社を承継するためには幾つものハードルが待ち構えています。後継者の問題、保有する株式、資金、設備などの資産、信用、特許・ノウハウ、そして顧客などの経営資源を承継することは容易なことではありません。

事業承継に精通した専門家の話は、皆さんが抱えている事業承継に対する漠然とした不安や悩みを解決する一助になると確信しています。是非、ご参加ください。

- 開催日 平成28年11月22日(火)
「後継者の選び方・育て方・渡し方」
講 師:事業承継センター株式会社
取締役CIO 堀 浩輔 氏
- 時 間 セミナー 19:00~20:30
ミニ個別相談:20:30~21:00
- 対 象 事業承継を検討している又は将来に備え勉強したい経営者の皆様
- 会 場 SIC-2 1F 大会議室
- 費 用 2,000円(講義で使用する「事業承継ノート」代)
- 定 員 20名
- お申込み FAX又はSICホームページから
- ※お問い合わせ先 担当:五島(SIC-1)

【SIC入居者交流会開催報告】

「秋の餃子祭り!」終了しました!!

10月19日(水)に開催しました交流会には、入居企業を中心に23社62名の方にご参加いただきました。メインイベントは、SICスタッフや入居企業の皆さまが考案・調理した「オリジナル餃子のコンテスト」を実施。アツアツ出来立ての特製餃子を参加者の皆様にご堪能いただき、投票によってみごと優勝チームが決定しました!餃子にぴったりのお酒と共に、有意義なひとときをお楽しみいただけたことと思います。



※次回は、**12月5日(月)**、**サン・エールさがみはら**にて開催を予定しております。どうぞ、ご期待ください!!

ごぞトラチームが見事に優勝!
おめでとうございます。

編集後記

朝晩が冷え込んでまいりました。日中との寒暖差が大きいため、我が家の窓ガラスは早くも早朝結露で水浸しになっています。皆さんも体調など崩されないう、ご自愛ください。さて、今月は18日(金)にSIC経営者セミナーを開催いたします。ご都合がよろしければ、ぜひご参加ください。 岳田